

令和 7 年度 第 1 回
認定事業推進委員会

日時：令和 7 年 4 月 25 日（金）

場所：木住協 6F 会議室 15:00~17:00

出席委員（敬称略）

委員長	新居 健二	ポラス(株) 経営企画部秘書室 顧問
副委員長	伊原 隆澄	サーラ住宅(株) 建設部 マネジャー
委員	内山 岳彦	(株)エー・エス・ディ 代表取締役
	小尾 英彰	ジャパンホームシールド(株) 執行役員 室長 兼 部長
	南雲 政幸	(株)土屋ホーム 設計施工本部 構造監理部 部長
	千葉 将	(株)日本ハウス HD 住宅統括部 商品開発室 次長
	三浦 健史	(株)タナカ 総合研究部 開発推進課 課長代理
	中田 美弥子	住友林業(株) 渉外部 リーダー

8 名委任状出席

委員	大森 浩市	(株)エヌ・シー・エヌ 構造計算部 課長
	岩田 徹	BX カネシン(株) 執行役員営業開発部 部長
	石田 剛司	(株)トーコー マーケティング課 課長
	吉川 誠二	(株)ハウゼコ 広報室 室長

4 名オブザーバー

	村松 均哉	(株)新都心エージェンシー 営業推進部長
	千ヶ崎 健司	(株)地盤審査補償事業 企画開発部 マネジャー
	寶泉 立夫	住宅保証機構(株) 営業企画部 次長

計 15 名

事務局	黒沼 正人	事業推進部部長
	松澤 ひろ美	事業推進部課長

【 議 事 録 】

認定事業推進委員会

報告事項

1. 前回議事録の報告（資料 NO1）

- ・ 令和 6 年度第 10 回議事録は承認された。

報告事項

2. 3. 会員における木優住宅利用実績及び保険法人別の利用実績（資料 NO2・資料 NO3）

- ・ 事務局・黒沼より実績について報告が成された。

令和 7 年 3 月実績 1,304 戸。保証機構は 537 戸、JIO は 598 戸。

令和 7 年累計実績 16,040 戸。（前年 21,052 戸）

住宅保証機構・7,605 戸、JIO・6,527 戸、ハウスジーマン・1,307 戸、ハウスプラス・362 戸
住宅あんしん・239 戸。

報告事項

4. 検査 WG 活動報告（資料 NO4）

- ・ 内山リーダーより、資料 NO4 に基づき、
木造検査員講習会用 Webinar 用動画・資料について説明が成された。

【新規】

0.木優住宅の概要	木住協	パワーポイント変更
1.現場検査マニュアル	保証機構	済
2.まもりすまい保険 設計施工基準	保証機構	済
3.木住協 設計施工基準	木住協	パワーポイント＋前田印刷変更
4.まもりすネット操作マニュアル	保証機構	済
5.防水施工における注意点	木住協	済
○内容確認シート	保証機構	済

【更新】

1.設計施工基準の改定について	保証機構	済
2.現場検査マニュアル	保証機構	済
3.まもりすまい保険 設計施工基準	保証機構	済
○内容確認シート 更新・新規	保証機構	済

今年度活動計画について

- ① 住宅保証機構・田島ルーフィング共催 屋根と壁の取合部 施工実演セミナー
- ② 省令準耐火検査 PROSUM・JIO 日本ハウス HD と土屋ホームの実現場で実施
- ③ 省エネ等級 6・7 施工及び検査 具体的内容は次回報告

報告事項

5. 普及促進 WG 活動報告（資料 NO5）

- ・ 小尾リーダーより、資料 NO5 に基づき報告がなされた。

建物延長保証の情報収集について、保険法人は動きが激しいため、民間保険会社にターゲットを決め調査を実施する。調査方法は、前回委員会で提案した内容を整理したもの。本日のWGで、アンケート2案から1つに決めた。内容は、会員企業からの「住宅建物長期保証商品」に関するお問い合わせに適切に対応するための情報収集を目的にするもの。とする。対象会社は、Solvvy 株式会社、一般社団法人 MEAS、株式会社家守り、ジャパンホームシールド株式会社の4社（crasia は外す）。アンケートは、ゴールデンウイーク明けの5月15日くらいにメール送信、5月30日までを回答期限とする。

保険法人（住宅保証機構等）については、これから状況が変わっていくので、今回は民間保険会社に絞りまとめ、その次に保険法人を考えるとということで一旦止める。

また、新規会員の対応について、昨年（2024 年）1 月から 29 社の入会があった。中には 200 戸以上の会社もある。後半の WG 活動では、会社をピックアップして訪問を考えたい。

新居委員長より、活動に関して目標、方針を決めてもらいたい。保証に関しても纏めた時点で古いものになってしまう。外注、生成 AI、コンサル等の活用も視野に進めてもらいたい。

報告事項

6. 住まいのトレンドセミナー（資料 NO6）

- ・ 事務局・黒沼より、資料 NO6 に基づき、4 月 8 日・木住協で開催されたセミナー、
木造住宅・建築物の振興に関する取組等について
国交省住宅局木造住宅振興室 中澤篤志
について紹介が成された。

報告事項

7. 特定団体情報連絡会（資料 NO7）

- ・ 事務局・黒沼より、資料 NO7 に基づき、4 月 16 日・BISTATION で開催された、
第 25 回特定団体情報連絡会
について説明が成された。
尚、住宅保証機構が 2024 年度新たに認可取得した事項について、
寶泉委員より説明が成された。

報告事項

8. 盤匠組 Webinar（資料 NO8）

- ・ 事務局・黒沼より、資料 NO8 に基づき、4 月 21 日・木住協で開催されたセミナー、
プロだけが知る住宅地盤のリアル
コストカットにつながる「地盤ピアチェック」について
～実例から知る～工事判定/工法 納得できる見積もりとは
について紹介が成された。

報告事項

9. ハウスジーメン Webinar (資料 NO9)

- ・ 事務局・黒沼より資料 NO9 に基づき、4 月 24 日・木住協で開催されたセミナー、延長保証での活用から外装リフォームの提案まで
～多様なニーズに対応した延長保証保険のご案内～
について説明が成された。

報告事項

10. 2024 年度実績 (工事総合保険・地盤保険) (資料 NO10)

- ・ 新都心エージェンシー・村松委員、地盤審査補償事業・千ヶ崎委員、JHS・小尾委員、それぞれから、資料 NO10 に基づき、2024 年度実績について報告が成された。

以上